

二五 〇五二一〇 〇二三四二

聯合部隊口

大津第一隊・北東方面部隊・大津

警備軍機

機密第〇五一三三七號

第五師團司令部
敵ノ北平島砲臺ニ關聯シテ其ノ一列島ノ方面航空兵力無視値ノ現狀ニ
鑑ミ左記程度北方砲隊ノ機勢擴張トシムルニ付疎慮ヲ爲度
① 敵機兵力トシテ北方ニ集中アル機本砲隊小隊度三隊編成ノ派遣
② 敵機七隊編成ノ意加給機隊未編成ノノ整備三月末トシテ二隊ノ第二
十一隊番隊ノ編成ノ狀況ニ依リ一時的ニ増強ノ故ニ海軍ノ艦隊
③ 各種兵器機隊ノ十日完了ノ機達ノ代造ヲ図也

三六一六

三六一六 三六一六 三六一六 三六一六 三六一六

海

軍

50



0900

HTF

局長
課長

二六
受取十一〇四一
十一五〇
一〇二五
一〇

支取
支取
支取

支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

支取
支取
支取
支取

海軍
一八八
日一A
B

海軍

51

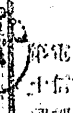
作



陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将

陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将

陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将



二六
陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将
陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将
陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将

陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将

大 陸 海 軍 省 陸 軍 省 陸 軍 省

機密第〇六〇七一三番

陸軍省
陸軍大臣
陸軍少将

「ケニカ」^ニ「カニヒ」^ニハ夫々^ニ且^ニ「A」^ニ方面作戦中ノ感目下

連絡ナク消息不明ナリ。

四一八三
ロ三A一八九五四一四放

海
軍

52



附號軍機

親展報

二七
八七
如編
〇九
〇三
八聯了
〇二〇〇
〇三〇八四
作
區

聯合總隊

機密第〇七一四四九番電

聯合作第九三八號

二月十日隨

一、大湊二十國艦隊隊一編制(白鷺、主隊ニ初霧、〇、附隊ニ編入(機

密)

二、第十七艦隊隊隊隊、管明石、佐多、第二號丸、國洋丸、旭丸、日章丸、富士丸、脚丸、天城丸、第三小倉丸、日、編入(機密)

五三一八

波一A 一八九九五(四)區放 海軍

第十信課

53

其第五十五番水除、
其第五十六番水除、
其第五十七番水除、
其第五十八番水除、
其第五十九番水除、
其第六十番水除、
其第六十一番水除、
其第六十二番水除、
其第六十三番水除、
其第六十四番水除、
其第六十五番水除、
其第六十六番水除、
其第六十七番水除、
其第六十八番水除、
其第六十九番水除、
其第七十番水除、
其第七十一番水除、
其第七十二番水除、
其第七十三番水除、
其第七十四番水除、
其第七十五番水除、
其第七十六番水除、
其第七十七番水除、
其第七十八番水除、
其第七十九番水除、
其第八十番水除、
其第八十一番水除、
其第八十二番水除、
其第八十三番水除、
其第八十四番水除、
其第八十五番水除、
其第八十六番水除、
其第八十七番水除、
其第八十八番水除、
其第八十九番水除、
其第九十番水除、
其第九十一番水除、
其第九十二番水除、
其第九十三番水除、
其第九十四番水除、
其第九十五番水除、
其第九十六番水除、
其第九十七番水除、
其第九十八番水除、
其第九十九番水除、
其第一百番水除、

海

軍

2

第
十
五
課

54

第四号

二七

聯合艦隊各戸

二〇八〇〇

丁

三三三

(〇三〇一八)作

聯合艦隊各戸

大 目・海上

艦隊

電話第〇七一四五六番

聯合艦隊命令作第九三九號

第一艦隊(武蔵)大波第二十四艦隊(霧島)白雲 艦風 千代田

第二十一艦隊(蒼龍)至波二月十日 艦風 千代田

第二十一艦隊(蒼龍)至波八月十日 艦風 千代田

三月八日 艦風 千代田

三月十日 艦風 千代田

日新丸

五二五九

呂國A(八九九五)四號

海軍

第十信課

55

馬場十七郎通隆
總理合議院司令符號九二七號ニ依リ行動スルニ
以聯合隊隊司令符號九二三號ニ依リ行動スルニ
以機動部隊指揮官ハ野宮野々ノヲ速急探知
ニ依テ入隊禁止
ニ依テ入隊禁止

海軍

第十信課

599 56

軍事人員



陸軍部



陸軍部

陸軍部



親軍

二二二
親軍

丁總領
二二二
三九〇〇〇〇〇人

〇〇五
〇〇〇一
一人



陸軍部

陸軍部

聯合總隊

第一總隊... 第二總隊... 第三總隊... 第四總隊... 第五總隊... 第六總隊... 第七總隊... 第八總隊... 第九總隊... 第十總隊... 第十一總隊... 第十二總隊... 第十三總隊... 第十四總隊... 第十五總隊... 第十六總隊... 第十七總隊... 第十八總隊... 第十九總隊... 第二十總隊...

陸軍部

陸軍部 一 一一〇 三四 陸軍 二 分 二 三

第一總隊

第二總隊

第三總隊

第四總隊

第五總隊

第六總隊

第七總隊

本館新編海軍位階表前編ノ要

千代田(鈴鹿)十一月十四日
 ○二十五日三月一日
 ○二十四日二十八日
 ○二十日二十三
 ○十一月十四日
 ○三月六日
 ○三月十五日
 ○三月十六日
 ○三月十七日
 ○三月十八日
 ○三月十九日
 ○三月二十日
 ○三月二十一日
 ○三月二十二日
 ○三月二十三日
 ○三月二十四日
 ○三月二十五日
 ○三月二十六日
 ○三月二十七日
 ○三月二十八日
 ○三月二十九年
 ○三月三十日
 ○三月三十一日
 ○四月一日
 ○四月二日
 ○四月三日
 ○四月四日
 ○四月五日
 ○四月六日
 ○四月七日
 ○四月八日
 ○四月九日
 ○四月十日
 ○四月十一日
 ○四月十二日
 ○四月十三日
 ○四月十四日
 ○四月十五日
 ○四月十六日
 ○四月十七日
 ○四月十八日
 ○四月十九日
 ○四月二十日
 ○四月二十一日
 ○四月二十二日
 ○四月二十三日
 ○四月二十四日
 ○四月二十五日
 ○四月二十六日
 ○四月二十七日
 ○四月二十八日
 ○四月二十九日
 ○四月三十日
 ○五月一日
 ○五月二日
 ○五月三日
 ○五月四日
 ○五月五日
 ○五月六日
 ○五月七日
 ○五月八日
 ○五月九日
 ○五月十日
 ○五月十一日
 ○五月十二日
 ○五月十三日
 ○五月十四日
 ○五月十五日
 ○五月十六日
 ○五月十七日
 ○五月十八日
 ○五月十九日
 ○五月二十日
 ○五月二十一日
 ○五月二十二日
 ○五月二十三日
 ○五月二十四日
 ○五月二十五日
 ○五月二十六日
 ○五月二十七日
 ○五月二十八日
 ○五月二十九日
 ○五月三十日
 ○六月一日
 ○六月二日
 ○六月三日
 ○六月四日
 ○六月五日
 ○六月六日
 ○六月七日
 ○六月八日
 ○六月九日
 ○六月十日
 ○六月十一日
 ○六月十二日
 ○六月十三日
 ○六月十四日
 ○六月十五日
 ○六月十六日
 ○六月十七日
 ○六月十八日
 ○六月十九日
 ○六月二十日
 ○六月二十一日
 ○六月二十二日
 ○六月二十三日
 ○六月二十四日
 ○六月二十五日
 ○六月二十六日
 ○六月二十七日
 ○六月二十八日
 ○六月二十九日
 ○六月三十日
 ○七月一日
 ○七月二日
 ○七月三日
 ○七月四日
 ○七月五日
 ○七月六日
 ○七月七日
 ○七月八日
 ○七月九日
 ○七月十日
 ○七月十一日
 ○七月十二日
 ○七月十三日
 ○七月十四日
 ○七月十五日
 ○七月十六日
 ○七月十七日
 ○七月十八日
 ○七月十九日
 ○七月二十日
 ○七月二十一日
 ○七月二十二日
 ○七月二十三日
 ○七月二十四日
 ○七月二十五日
 ○七月二十日

電
十
倍
課

海
軍

58

少キ日ハニ二十六日二十七日二十八日二十九日三十日
 三十日四月三日内務省第九日敷設了 燃料供給ハ三月三内火用一
 人割合トス。
 一東洋駐 本國駐在等々割合トス一先テ覆布一

第十信課

海軍

59

39

二二二
受権一九七五
第一課長

丁二〇一五 (〇五〇〇一) 作

聯合艦隊司令部
馬場



機密第一二三四三〇番

本十二日午前「メシヤド」艦にて御座トナル NATONE (D.P. 六二二) 艦
 中口 御座機員御座少尉一名下士官二名ノ第一同航向ノ結果左ノ通
 本海軍今次ノ機動ハ未曾有ノモノニシテ御座大尉ヲ長官トシ一月二十
 五日布陸出動「クエシエリシ」艦二隻並十五隻隊巡五隻隊巡二〇隻空
 母大五隻小十五隻隊巡五〇隻隊巡二〇隻以上(機動隊兵力五乃隊
 六隻)「メシヤド」艦ニ空母全部隊巡六隻隊巡二隻ヲ向ハシメテ
 「タリ」方面ノ「メシヤド」艦ヲ知ラザルモノ「メシヤド」艦ハ補給基地ト
 シテ艦中出動 NATONE (D.P. 六二二) 艦ヲ御座機員御座中尉御座機員「メシヤド」

海軍省 海軍司令部 海軍省 海軍司令部

電信課 第十課

ツタノ古領ノ上内地空懸チ全圖ナルト被認スル
臥間終ラハ磁分ナル被認ニ付臥間磁理被認アリ也。

海

車

電信探

61



親展

二
三

開始了

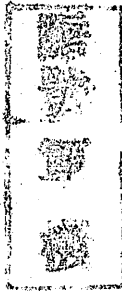
二〇〇
三〇〇
五〇〇

(〇五三六三)

保

武 殿

海上航路開闢口・一航路開闢口・海路・五十一航路A



陸軍省第一三二六四九番

陸軍省

左記ニ依リ、貴殿御須有開闢口・海路・對海航路建設ニ關聯致練實施ノ決定
一、十四日對海航路建設一文書一號一四三〇日付第一等
二、十五日入野一(海路建設一文書九〇九二〇日付、海路三回對海航
路建設一文書九六六文一〇八三〇日付、右海路建設了結)

九四〇五

五二A(B)海軍

第五
十
課

第十信

四ハワイ出艦前各隊協同演習訓練三週間ニシテ「P.O.」部隊ハ一月二
 十日頃「P.O.」隊ハ一月二十三日為期二十五日出艦「P.O.」
 多羅ヲ二月三日着 此ノ四番隊航空隊ヲ攻撃シタルモノアリシ
 事未詳 出艦「P.O.」事情短キ
 五 運動部隊出艦後ハ水訓「P.O.」方面ニハ艦隊八艦進駐少隊艦ル
 ノミ艦上機参加スルモノ九〇〇「P.O.」ニハ二〇〇機アリ現在
 米洲内ニハ使用ニ適スル艦隊機少ク九〇〇機ハ「P.O.」ノ機
 功三〇〇機補充スルノミ 諸乗員ハ今後ハ二週間訓練ニテ隊員ニ合
 ハス外ナシ
 六「P.O.」ハ本國ニ「キング」ハ「P.O.」ニ在リ
 七 KAWANABE 運小艇運母ハ國半航一四隻管理第一二番ヲ搭載スル多例
 ノミ使用目的ハ輸送船運ニシテ同艦首尾機ハ進ニ「P.O.」機
 能三五回ヲ九〇度離分給回機流各機員ヲ搭載シテ備置管理ス

海軍

65

0075

大英欽命駐劄上海領事官 羅爾士 謹啟
自開辦以來 蒙 貴 署 諸 君 之 惠 顧 實 深 感 佩
惟 因 本 署 遷 移 於 新 址 故 將 舊 址 之 牌 號 撤 去
現 將 新 址 之 牌 號 刊 佈 如 左 希 諸 君 垂 察 為 幸

第十信
課

海
關

66



二二三 観展 110110 (OMIYAKI) 物

大東一巻 三巻 中二巻 三巻 口・四巻 口・五巻

一三〇九二三

一三〇九二三

一三〇九二三

一三〇九二三

一三〇九二三

一三〇九二三

一三〇九二三

一〇一五三 月二A (B) (新) 海軍

第十信

57

二
一三
一四
受信
始
〇三九三二
一五

丁〇三三〇
一〇五四四七

作

第三

共

福

符

赤

潜水部隊
大津
海軍
第一局
聯合艦隊

艦隊軍機

機密第一三一六四〇番電

電令作第二五一號

南西方面潜水部隊指揮官ハ麾下ノ潜水艦一艦ヲシテ「シロハ・シワト」
一時殊工作員十二名ヲ「^甲取」北西艦ニ發送潛入ヒシムベシ
本輪送テ「^乙」發送ト呼稱ス。

一〇一八三

三三△一五九〇五七(三十一)

海

軍

68

第十信課

二
一
四三
受領
開始
〇二三三
〇九
〇二二二五
〇五四四九
作

親展

大

長官
聯合

共

符

〇二二三三
〇九
〇二二二五
〇五四四九

機密

機密第一三一九〇〇番電

第三艦隊司令長官

初月八日

初月八日不待着校類級ノ爲二月十三日〇三〇〇分〇二月十四日日

決定

一〇口三三

AA(四三九七五〇)十通

海軍



第十信

70

